



リアルタイム アクセスポイント統計

- ・
- ・ [アクセスポイントのリアルタイム統計に関する情報 \(1 ページ\)](#)
- ・ [アクセスポイントのリアルタイム統計の設定 \(GUI\) \(1 ページ\)](#)
- ・ [アクセスポイントのリアルタイム統計の設定 \(CLI\) \(2 ページ\)](#)
- ・ [アクセスポイントのリアルタイム統計の監視 \(GUI\) \(4 ページ\)](#)
- ・ [アクセスポイントのリアルタイム統計の確認 \(5 ページ\)](#)

アクセスポイントのリアルタイム統計に関する情報

Cisco IOS XE Bengaluru 17.5.1 以降では、AP のリアルタイム統計を生成することにより、AP の CPU 使用率とメモリ使用率を追跡し、AP の正常性を監視できます。

SNMP トラップは、AP とコントローラの CPU およびメモリ使用率に対して定義されます。SNMP トラップは、しきい値を超えたときに送信されます。サンプリング期間および統計間隔は、SNMP、YANG、および CLI を使用して設定できます。

統計間隔は、AP からのデータを処理するために使用され、平均 CPU 使用率とメモリ使用率が経時的に計算されます。これらの統計の上限しきい値を設定することもできます。統計値が上限しきい値を超えると、アラームが有効になり、SNMP トラップがトリガーされます。

アクセスポイントのリアルタイム統計の設定 (GUI)

手順

- ステップ 1 [Configuration] > [Tags & Profiles] > [AP Join] を選択します。
- ステップ 2 [Add] をクリックします。
[Add AP Join Profile] ページが表示されます。
- ステップ 3 [AP] タブをクリックします。
- ステップ 4 [AP] タブの下にある [AP Statistics] タブをクリックします。

- ステップ 5 [Monitor Real Time Statistics] トグルボタンをクリックして [Enabled] ステータスにします。
- ステップ 6 [Trigger Alarm for AP] トグルボタンをクリックして [Enabled] ステータスにします。
- ステップ 7 [CPU Threshold to Trigger Alarm] フィールドに、CPU 使用率のしきい値の割合を入力します。CPU 使用率がこのしきい値を超えると、アラームがトリガーされます。
- ステップ 8 [Memory Threshold to Trigger Alarm] フィールドに、メモリ使用量のしきい値の割合を入力します。メモリ使用量がこのしきい値を超えると、アラームがトリガーされます。
- ステップ 9 [Interval to Hold Alarm] フィールドに、アラームがトリガーされる前に保持される時間を秒単位で入力します。
- ステップ 10 [Trap Retransmission Time] フィールドに、アラームの再送信間隔を秒単位で入力します。
- ステップ 11 [Sampling Interval] フィールドに値を秒単位で入力します。サンプリング間隔では、AP からデータを収集する頻度を定義します。
- ステップ 12 [Statistics Interval] フィールドに値を秒単位で入力します。統計間隔では、AP の統計を計算する間隔を定義します。
- ステップ 13 [Apply to Device] をクリックして、設定を保存します。

アクセスポイントのリアルタイム統計の設定 (CLI)

AP プロファイルの AP のリアルタイム統計を設定するには、以下の手順を実行します。

手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	configure terminal 例： Device# configure terminal	グローバル コンフィギュレーション モードを開始します。
ステップ 2	ap profile ap-profile-name 例： Device(config)# ap profile ap-profile-name	AP プロファイルを設定します。デフォルトの AP 接続プロファイル名は default-ap-profile です。
ステップ 3	stats-timer 0-65535 例： Device(config-ap-profile)# stats-timer 60	統計タイマーを設定します。このコマンドは、AP から統計レポートを取得する頻度を変更するために使用されます。
ステップ 4	statistics ap-system-monitoring enable 例： Device(config-ap-profile)# statistics ap-system-monitoring enable	AP のリアルタイム統計 (CPU とメモリ) の監視を有効にします。

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 5	statistics ap-system-monitoring alarm-enable 例： Device(config-ap-profile)# statistics ap-system-monitoring alarm-enable	AP のリアルタイム統計 (CPU とメモリ) のアラームを有効にします。
ステップ 6	statistics ap-system-monitoring cpu-threshold <0-100> percentage 例： Device(config-ap-profile)# statistics ap-system-monitoring cpu-threshold 90	アラームをトリガーする AP の CPU 使用率のしきい値 (パーセンテージ) を定義します。
ステップ 7	statistics ap-system-monitoring mem-threshold <0-100> percentage 例： Device(config-ap-profile)# statistics ap-system-monitoring mem-threshold 90	アラームをトリガーする AP の使用メモリ使用量のしきい値 (パーセント) を定義します。
ステップ 8	exit 例： Device(config-ap-profile)# exit	AP プロファイルコンフィギュレーションモードを終了し、グローバルコンフィギュレーションモードに戻ります。
ステップ 9	trapflags ap ap-stats 例： Device(config)# trapflags ap ap-stats	AP 関連トラップの送信を有効または無効にします。統計値が設定されたしきい値を超えると、トラップが送信されます。

例

次の例は、AP のリアルタイム統計を設定する方法を示しています。

```
Device(config)# ap profile default-policy-profile
Device(config-ap-profile)# statistics ap-system-monitoring enable
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring sampling-interval 90
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring stats-interval 120
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring alarm-enable
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring alarm-hold-time 3
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring alarm-retransmit-time 10
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring cpu-threshold 90
Device(config-ap-profile)#statistics ap-system-monitoring mem-threshold 90
Device(config)# trapflags ap ap-stats
```



(注) **sampling-interval**、**stats-interval**、**alarm-enable**、**alarm-hold-time**、および **alarm-retransmit** キーワードの設定は任意です。

アクセスポイントのリアルタイム統計の監視 (GUI)

手順

ステップ 1 [Monitoring] > [Wireless] > [AP Statistics] を選択します。

ステップ 2 [General] タブをクリックします。

ステップ 3 AP 名をクリックします。[General] ウィンドウが表示されます。

ステップ 4 AP 統計データを表示するには、[AP Statistics] タブをクリックします。

次の情報が表示されます。

- [Memory alarm last send time] : 最後にメモリーアラームを送信した時刻を表示します。
- [Memory Alarm Status] : メモリーアラームの状態を表示します。アラームには、ACTIVE、INACTIVE、INACTIVE_SOAKING、ACTIVE_SOAKING があります。設定されたホールド時間が経過するまで、アラームはソークされます。
- [Memory alarm raise time] : メモリーアラームが最後に作動した時刻を表示します。
- [Memory alarm clear time] : 最後にメモリーアラームが解除された時刻を表示します。
- [Last statistics received] : AP から最後に統計レポートを受信した時刻を表示します。
- [Current CPU Usage] : 報告された最新の CPU 使用率を表示します。
- [Average CPU Usage] : 計算された平均 CPU 使用率を表示します。
- [Current Memory Usage] : 報告された最新のメモリ使用量の割合を表示します。
- [Average Memory Usage] : 計算された平均メモリ使用量を表示します。
- [Current window size] : ウィンドウサイズを表示します。ウィンドウサイズは、統計間隔をサンプリング間隔で割って計算されます。平均 CPU およびメモリ使用量は、ウィンドウサイズによって計算されます。
- [CPU alarm last send time] : CPU アラームが最後に送信された時刻を表示します。
- [CPU Alarm Status] : CPU アラームの状態を表示します。アラームには、ACTIVE、INACTIVE、INACTIVE_SOAKING、ACTIVE_SOAKING があります。設定されたホールド時間が経過するまで、アラームはソークされます。
- [CPU alarm raise time] : CPU アラームが最後に発生した時刻を表示します。
- [CPU alarm clear time] : CPU アラームが最後に解除された時刻を表示します。

ステップ 5 [OK] をクリックします。

アクセスポイントのリアルタイム統計の確認

AP のリアルタイム統計を確認するには、**show ap config general | section AP statistics** コマンドを実行します。

```
Device# show ap config general | section AP statistics
!Last Statistics
AP statistics : Enabled
Current CPU usage : 4
Average CPU usage : 49
Current memory usage : 35
Average memory usage : 35
Last statistics received : 03/09/2021 15:25:08
!Statistics Configuration
Current window size : 1
Sampling interval : 30
Statistics interval : 300
AP statistics alarms : Enabled
!Alarm State - Active, Inactive, Inactive_Soaking, Inactive_Soaking
Memory alarm status : Active
Memory alarm raise time : 03/09/2021 15:24:29
Memory alarm clear time : NA
Memory alarm last send time : 03/09/2021 15:24:59
CPU alarm status : Inactive
CPU alarm raise time : 03/09/2021 15:24:25
CPU alarm clear time : 03/09/2021 15:25:05
CPU alarm last send time : 03/09/2021 15:25:05
!Alarm Configuration
Alarm hold time : 6
Alarm retransmission time : 30
Alarm threshold cpu : 30
Alarm threshold memory : 32
```

統計レポート期間を確認するには、**show ap config general | i Stats Reporting Period** コマンドを実行します。

```
Device# show ap config general | i Stats Reporting Period
Stats Reporting Period : 10
```

